



お気に入りの
相川を再発見!

第1回

町民遠足

相川 あいかわらばん 瓦版

第22号

2016年7月25日発行
発行：佐渡市世界遺産推進課
電話 0259-63-5136
FAX 0259-63-6130
編集：佐渡市世界遺産推進課
新潟県教育庁文化行政課
世界遺産登録推進室

6月11日、相川市街地にて町民遠足が開催され、総勢50名の参加者が相川下町地区を散策しました。

この遠足は、相川が大好きな地元有志の皆さんにより結成された「すきだつちや相川会」の活動の第一弾として催されました。「世界遺産登録も大事だけど、それよりもまずは、相川に暮らす私たちが相川の魅力を語ることができたら、ここを訪れる人達も相川をもっと大好きになつてくれるのでは」という想いから企画されました。

当日は、2班に分かれ、ガイドさんの説明を聞きながら下町地区を歩きました。いつも見ている風景や建物も、その背景にある歴史や鉱山にまつわる様々なエピソードを聞いた上であらためて眺めると、まるで違ったものに見えてきました。

参加者は相川の小学生からお年寄りまで、年齢層はさまざまです。ガイドさんの説明の合間にそれぞれの思い出話を交えながら歩き、町民遠足の醍醐味を味わいました。

遠足の模様は2面で詳しく紹介します。



古写真を見ながら思い出話（大間地区）

懐かしい写真を前に「この写真はあの場所」と話が盛り上がり、気付けば人だかりができていました。



普段なかなか行けない場所も探検（吹上海岸）

「弁慶のはさみ岩」の下を通りぬけて、鉱山で使用した石磨用の石切場跡へ。ちょっとした大冒険でした。

皆で歩きました！

吹上海岸石切場跡（写真：西山芳一）



石材を切り出した痕跡（写真：西山芳一）

相川の今昔

吹上海岸石切場跡

下相川の吹上海岸の岩場を散策すると、人工的な形状にくり抜かれたような岩をいくつも見かけます。これは、相川金銀山の硬質な石英質の鉱石を粉碎するために使用された石磨（上磨）の石材を切り出した石切場跡です。近世から近代にかけて長期的に石材が切り出され、岩場には「矢穴」と呼ばれるくさびを打ち込むための穴が無数に残り、独特な景観を呈しています。

平成21年には、その価値が認められ、国史跡に指定されています。

今後のイベント 8～9月 佐渡金銀山関連イベントの予定

イベント名	開催日時	会場	備考
ともに目指そう世界遺産！ 佐渡鉱山遺跡@ 北沢浮遊選鉱場ライブ	8月27日（土） 19:00～20:30	北沢浮遊選鉱場	・入場無料、申込不要 ・アース・セレブレーション関連イベント
佐渡金銀山地域巡回講演会 （佐和田地区）「世界遺産〈紀伊山地の霊場と参詣道〉の保存と活用（仮）」	9月10日（土） 13:30～15:00	佐渡奉行所	・入場無料、申込不要 ・定員100名 ・講師：和歌山県世界遺産センター長 辻林浩氏

問い合わせ窓口：佐渡市役所 世界遺産推進課 登録推進係（電話63-5136）

第23号の予告

◆活動報告 ほか

次回9月25日
刊行予定

今月のにゃんじー

いよいよ夏休み！

昭和の鉱山祭りは7月25日から3日間開催されてきました。相川の子供たちの夏休みの始まりも25日だったので、夏休みを告げる祭りでもあったようです。にゃんじーも夏休みを満喫です。

蒲原の皆さんは、道遊坑（観光坑道）や佐渡奉行所跡などの鉱山の関連施設を見学した後、鉱山町を散策されました。また、その前日には「宵乃舞」も観覧されました。見学の最後には、相川上町の皆さんによるささやかな歓迎会を開き、蒲原の皆さんをもてなしました。意見交換会では、相川見学の感想などを参加者一人ひとりから伺いましたので、その一部をご紹介します。



選鉱作業を体験！（佐渡奉行所跡・寄勝場）



かつての鉱山町を散策（相川上町地区）



上町の皆さんと意見交換（相川ふれあい集会所）

蒲原&相川 意見交換会

○相川見学の印象は？

- ・佐渡観光は3回目だが、鉱山町を散策したのは今回が初めて。坂道が多くて独特の風情がある。京町通りを下っていくと目の前に海が広がり、心地よい風が吹いてきた。相川は今のままで十分魅力的。今あるこの町のかたちをつないでいってほしい。
- ・自分は蒲原の生まれだが故郷のことを何も知らなかった。活動に参加するようになって、皆、自分の町が大好きなんだと思うようになった。相川の皆さんも同じように自分の町が大好きなのだと感じた。
- ・自分のルーツではなくても、古いものがそこにあると落ち着く。

○最近の活動内容は？

- ・見学旅行を毎年続けている。他所を見ることが、自分達の地域を見直すキッカケになる。ずっと地元にももっていると、空き家の増加や高齢化などの課題ばかりに目がいってネガティブになりがち。他の地域へ出かけていくことで前向きになれる。
- ・会が中心となり町内の空き家調査を実施した。行政主導ではなく住民主導で実施することで、地域に入っていやすい。
- ・住み続けてくれることへ感謝の気持ちをこめて、歴史的建造物の居住者へ手作りの感謝状を贈った。賞状はそれぞれ写真入りで、皆、賞状を飾っている。

蒲原の皆さんに聞きました！



静岡蒲原「旧五十嵐邸を考える会」 相川を見学 （宵乃舞・鉱山町）

6月6日、静岡県の宿場町「蒲原」の皆さんが相川金銀山と鉱山町の見学に来島されました。前号でお伝えしたとおり、昨年、歴史的建造物を活かした蒲原の取組みを学ぶために、相川上町地区の代表者の皆さんとその活動拠点「旧五十嵐邸」を訪ねました。今回は、昨年の蒲原見学の際に相川の皆さんを迎えていただいた「旧五十嵐邸」を考慮する会の会員を中心とした総勢14名の方々が、相川を見学されました。

町民遠足のあらし

コース:北沢～大間～柴町～水金～百足山～吹上

行きは山側、帰りは海側を歩く往復約3kmのコースです

開会式（北沢町・相川技能伝承展示館前）絶好の遠足日和、いよいよ出発です。



暑さ対策もばっちりです

建物見学（坂下町文書館）羽田町にあった相川銀行の行舎が移築され、文書館として使用されています。



紫陽花がきれいでした

建物見学（大間町・願龍寺）慶長7年開基、宝永2年以降に現在地に移されました。



沿道の町並みも見学

路地散策（柴町）近くに住んでいても、初めて訪れたという人も多かったです。



路地を進み水金町へ

閉会式（相川技能伝承展示館）2時間程の散策を終えた達成感から、皆さん笑顔です。



全員に参加賞が配られました

史跡見学（下相川・鎮目市左衛門墓）佐渡で亡くなった佐渡奉行鎮目市左衛門の墓です。



この後大間港を見学し、スタート地点へ

吹上海岸を目指して 普段は車で素通りしていた場所も、歩くとき新しい発見がありました。



海が見えてきました

町並み見学（水金町）江戸時代初期には、水金川の水を利用した鉱山の施設がありました。



説明に耳を傾けます